

モデル	C 180 3000cc 77kW/105PS	C 180 3000cc 77kW/105PS	C 300 3000cc 170kW/232PS/4駆				C200 4MATIC 3000cc 170kW/232PS/4駆				C 230 4 3000cc 170kW/232PS				C 300 4 3000cc 170kW/232PS																															
車両型式	SBA-205276C	DBA-205240C	5AA-205277C		5AA-205277		5AA-205278C		5AA-205278		3DA-205214C		3DA-205214		LDA-205214C		LDA-205214																													
排出ガス試験走行モード	WLTCモード		WLTCモード				WLTCモード				WLTCモード				WLTCモード																															
原動機	274M16		264-EM0018				264-EM0018				264-EM0018				264-EM0018																															
総排気量	1,496		1,996				1,996				1,949				1,949																															
変速機	電子制御9速A/T		電子制御9速A/T				電子制御9速A/T				電子制御9速A/T				電子制御9速A/T																															
駆動方式	後輪駆動(FR)		後輪駆動(FR)				全輪駆動(4WD)				後輪駆動(FR)				後輪駆動(FR)																															
適合規制/認定レベル	電子制御9速A/T 後輪駆動(FR) 平成30年基準排出ガス 50%低減レベルに適合		電子制御9速A/T 後輪駆動(FR) 平成30年基準排出ガス 75%低減レベルに適合				電子制御9速A/T 全輪駆動(4WD) 平成30年基準排出ガス 50%低減レベルに適合				電子制御9速A/T 後輪駆動(FR) 平成30年基準排出ガス規制に適合				電子制御9速A/T 後輪駆動(FR) 平成21年基準排出ガス規制に適合																															
排出ガス	一酸化炭素(CO)	g/km	1.15		1.15		1.15		0.63		0.63		0.63		0.63		0.63																													
	炭化水素(HC) (NMHC)	g/km	0.05		0.013		0.05		0.05		0.024		0.024		0.024		0.024																													
	窒素酸化物(NOX)	g/km	0.055		0.013		0.025		0.025		0.15		0.15		0.08		0.08																													
	粒子状物質(PM10)	g/km	-		-		-		-		-		-		-		-																													
適合規制/レベル	平成28年規制に適合		平成28年規制に適合				平成28年規制に適合				平成28年規制に適合				平成28年規制に適合																															
騒音	加速時騒音(規制値)	dB	-		-		-		-		-		-		-		-																													
	定速時騒音(規制値)	dB	-		-		-		-		-		-		-		-																													
	道路騒音(規制値)	dB	77		73		74		74		81		81		81		81																													
燃料の種類	無鉛プレミアムガソリン		無鉛プレミアムガソリン				無鉛プレミアムガソリン				軽油				軽油																															
燃料消費率 *1	燃費	km/L	12.4 *3		14.1		12.9 *3		13.3 *3		12.3 *3		12.7 *3		12.3 *3		12.7 *3		16.5 *3		19.2 *4		16.5 *3		18.1 *4		19.2 *4		18.5		18.9		18.5		18.9											
	二酸化炭素(CO2)排出量 燃料消費率との算出値	g/km	187		165		180		175		180		183		189		183		157		135		157		143		135		140		137		140		137											
	平成27年度燃費基準		-		+5%達成		-				5%向上達成				-				-				20%向上達成				-				+20%達成															
	令和2年度燃費基準		-		-		-				-				-				-				10%向上達成				-				-				10%向上達成				+10%達成							
	令和12年度燃費基準		-		-		-				-				-				-				-				60%達成				-				60%達成				-							
	燃費基準達成率 平成27年度		-		-		-				-				-				-				-				-				-				-				-				-			
	燃費基準達成率 令和2年度		-		-		-				-				-				-				-				-				-				-				-				-			
	燃費優良率 令和12年度		-		-		-				-				-				-				-				-				-				-				-				-			
	燃費優良率 令和2年度		-		-		-				-				-				-				-				-				-				-				-				-			
	燃費優良率 令和12年度		-		-		-				-				-				-				-				-				-				-				-				-			
	燃費優良率 令和2年度		-		-		-				-				-				-				-				-				-				-				-				-			
備考					個別区分番号: 0232,0234		個別区分番号: 0332,0334		個別区分番号: 0212,0214,0232,0234		個別区分番号: 0332,0334		個別区分番号: 0212,0214,0232,0234		個別区分番号: 0332,0334		個別区分番号: 0212,0214,0232,0234		個別区分番号: 0332,0334		個別区分番号: 0212,0214,0232,0234		個別区分番号: 0332,0334		個別区分番号: 0212,0214,0232,0234		個別区分番号: 0332,0334		個別区分番号: 0212,0214,0232,0234		個別区分番号: 0332,0334		個別区分番号: 0212,0214,0232,0234													
カーボン・フレンドリー	燃料33kg	g/kWh	使用量:430g		使用量:430g				使用量:430g				使用量:430g				使用量:430g				使用量:430g				使用量:430g				使用量:430g				使用量:430g				使用量:430g									
リサイクル	リサイクル材の使用		有		有				有				有				有				有				有				有				有				有									

\*1 上記の燃料消費率の数値は国土交通省審査値です。燃料消費率は定められた試験条件の上での数値です。実際の走行時には、気象、道路、車速、運転、整備等の状況によって異なりますので、それによって燃料消費率の異なります。

\*2 気候の環境影響度の削減(燃料排出削減法)における目標値/目標年(日暦年:GM/F10/2023年)。  
CO<sub>2</sub> (Global Warming Potential) (地球温暖化係数)。  
大気排出禁止・規制時算出値。

\*3 WLTCモードに基づく燃費消費率となります。  
WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の走行モードに基づき平均的な使用時間割合で構成した国際的な走行モードです。  
市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響を受けにくい走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

\*4 JC08モードWLTC燃費値を両方向平均値だが、JC08燃費値を掲載。2021年4月1日以降、2020年度燃費達成基準をJC08燃費値で達成している→2020年度燃費基準をWLTC燃費値で達成することが条件。

■ 車両環境データの内容は、2020年11月25日現在のものです。

● 一酸化炭素(CO)  
無色、無臭、水に難溶性の気体で、炭酸、ガソリンなど炭素を含む化合物が不完全燃焼する時に発生する。工場、事業場等から排出されるが、自動車が排出される。制御性が低く、汚染が強い地域で発生している。呼吸器刺激作用が非常に強いとされている。

● 窒素酸化物(NOX)  
呼吸器の刺激作用において、空気の湿度と酸素が高温で反応したり、燃料中の窒素が酸化されて発生する。工業、事業場等から排出されるが、自動車が排出される。制御性が低く、汚染が強い地域で発生している。呼吸器刺激作用を低下させている。また、酸雨の原因物質でもある。

● 炭化水素(HC)、非メタン炭化水素(NMHC)  
炭素と水素からできている化合物の総称。炭化水素は、作業者の神経系や呼吸器をむきおこすため「労働安全衛生法」で管理物質が定められている。  
大気中で酸化して炭化水素は、強い光線を受けて光化学オキシソントン生成し、人体や動物に害をなす。尚、NMHCには、有害性がなく光化学的不活性のタンを排除したものであり、有害性が低い汚染物質等の二次生成成分を削減するために平成17年排出ガス規制から規制されている。

● 粒子状物質(PM)  
大気中に浮遊する粒子状物質で、工場からの排出物、ディーゼル車の排出物、土塵などが多く含まれる。ディーゼル車の排出物の粒子状物質成分は、吸入した際の健康被害が最も懸念される。高濃度時に呼吸器の炎症を引き起こす。また、粒子状物質3.0μm径以下は呼吸器への影響が大きいとされている。

● 燃費優良率  
燃費優良率とは、燃費基準達成率の逆数で、燃費基準達成率が高いほど燃費優良率も高くなる。燃費優良率は、燃費基準達成率の逆数で、燃費基準達成率が高いほど燃費優良率も高くなる。燃費優良率は、燃費基準達成率の逆数で、燃費基準達成率が高いほど燃費優良率も高くなる。